

日本地域共生ヘルスケア学会 第4回学術集会 演題賞選出基準

1. 表彰種類

日本地域共生ヘルスケア学会 第4回学術集会 優秀演題賞

優秀演題賞は、以下の基準とする。

- ① 地域共生ヘルスケアの発展への貢献が大いに見込める演題
- ② 学会の主旨に合致し、講演および抄録の内容が優れている演題
＜評価の視点＞
 - ・内容の新規性・独創性
 - ・論理に矛盾がない(目的・方法・結果・考察)
 - ・抄録原稿の完成度
- ③ その他、今後の発展が大いに期待される演題

2. 応募方法

演題登録時の自己応募方式とする。

- ① 会員一人につき、1つの演題に登録できることとする。
- ② 応募希望者は、演題登録時に「応募する」に登録する。

3. 選考方式

選考は2段階方式により、以下のように入選する。

- ① 第一次選考は実行委員会メンバーが、演題登録時の抄録について評価し、選考する。委員会メンバーに「3票」の権利を与え、基準を参考に、優れている演題3つを選び、回収箱に投函する。合計票が高い演題を5つ選出する。なお、実行委員会メンバーが入っている演題が応募登録された場合は、該当委員は一次選考から外れることとする。
- ② 第二次選考は、選考対象者(5名)による発表セッションを設ける。当日の発表について、参加者による投票を行う。評価基準を参考に優れている演題を一つ選び、回収箱に投函する。
- ③ 一次選考と二次選考の結果から、一名を決定する。

4. 表彰

学術集会の閉会式で発表し、表彰式を行う。

受賞者には、後日、表彰状と副賞を授与する。